

特集:新たなステージに入った世界のカーボンプライシング

韓国の排出量取引制度、第3次計画期間も終盤に

表3:第3次計画期間における排出枠の総量および内訳

〔単位:KAU(1,000t-CO2eq)(注)〕

区分		履行年度別 割当量					合計
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
排出枠の総量							3,082,259
予備分	市場安全化措置						14,000
	市場形成および 流動性管理						20,000
	その他	エネルギー転換					72,697
	その他	エネルギー転換以外					73,466
事前割当量		589,316	589,316	589,316	567,074	567,074	2,902,096
エネルギー転換(一般)		215,075	215,075	215,075	197,927	197,927	1,041,079
エネルギー転換(その他)		5,043	5,043	5,043	4,718	4,718	24,567
産業団地		14,865	14,865	14,865	14,335	14,335	73,266
産業		328,488	328,488	328,488	325,411	325,411	1,636,287
建築		4,785	4,785	4,785	4,651	4,651	23,657
輸送		8,323	8,323	8,323	8,015	8,015	41,000
廃棄物		11,971	11,971	11,971	11,273	11,273	58,458
公共・その他		765	765	765	743	743	3,781

注:KAUは割当排出枠において、1KAU=1排出枠を指し、数量単位は1 CO2相当量トン(tCO2-eq)となる。

出所:韓国環境部の発表を基にジェトロ作成